



Pachinko Diffusion Index

第47回

パチンコ景気動向指数 (DI)

調査結果

■ DI (Diffusion Index) とは？

パチンコ業界における景気動向を把握するため、2000年6月より四半期ごとに実施している調査。

■ 今回の調査について

1. 調査対象： 日本遊技関連事業協会、パチンコ・チェーンストア協会、日本遊技産業経営者同友会、余暇環境整備推進協議会、Acclub会員（エンタテインメントビジネス総合研究所の会員制情報提供サービス会員）他、全国の有力パチンコ店経営企業の調査協力を得て実施。
2. 実施時期： 2011年12月8日～12月24日
3. 調査方法： FAXにて送付・回答
4. 回答状況： 有効回答数 84企業・103地域（企業により重複地域有）

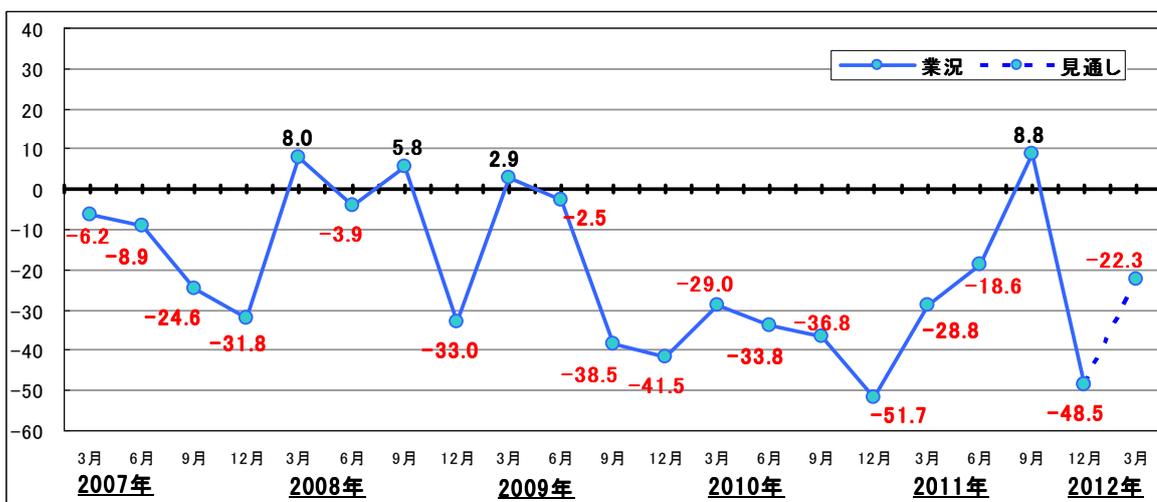
2012年1月

調査結果ダイジェスト

■ 『全般的業況』

前回 2 年半ぶりのプラス値も、マイナス 48.5 と、直近 5 年内で 2 番目に高いマイナス数値に

全般的業況 【全体】



2011年12月の「全般的業況」はマイナス48.5ポイントと、前回調査時（2011年9月）よりもマイナス57.3ポイント数値を下げる結果となった。

見通し（3ヶ月後）もマイナス22.3ポイントと厳しい状況が続くことがうかがえる。

（詳細 P. 4）

事業者規模別の回答結果で、「全般的業況」は小規模事業者マイナス57.6ポイント、中規模事業者マイナス51.4、大規模事業者マイナス37.1ポイントと前回調査時と比較して、すべての規模事業者で50ポイント以上数値が悪化している。（詳細 P. 5・15）

地域別の回答結果で、「全般的業況」はすべての地域でマイナスの数値となった。

特に「関東」「中部・北陸」「中国・四国・九州」は前回調査時と比較して、50ポイント以上数値を下げる結果となった。（詳細 P. 5・15）

<DI 値算出の方法>

業況判断指数（DI）は、業況判断の変化を「良い」「さほど良くない」「悪い」の三択方式で実施。

「良い」「さほど良くない」「悪い」の企業数の割合を百分比で表し、「良い」（%ポイント）から「悪い」（%ポイント）を差し引きしてDI 値を算出。

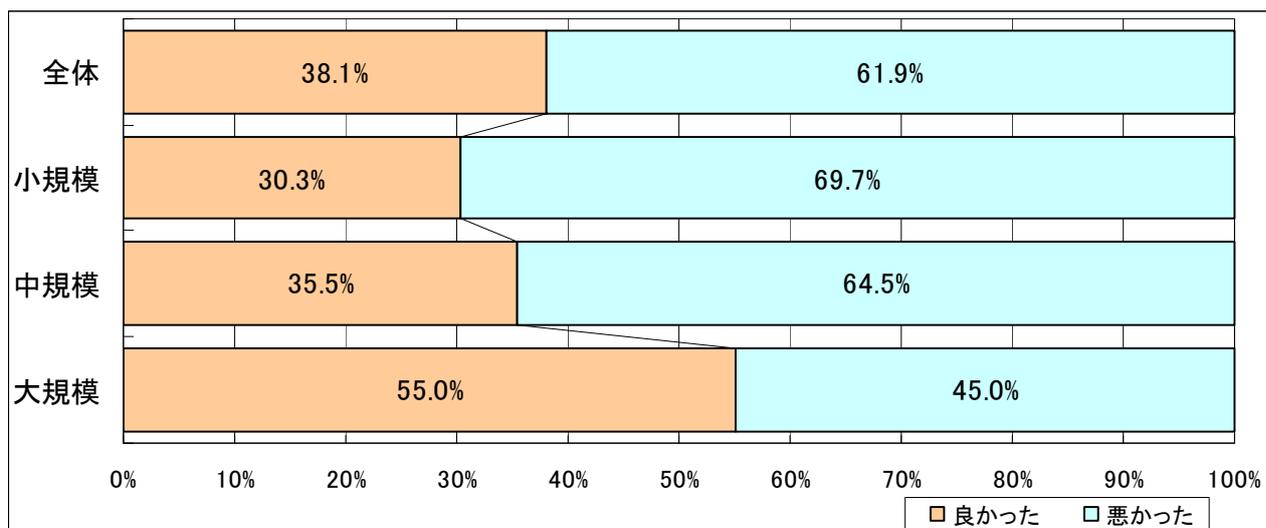
調査結果ダイジェスト

■ 『広告宣伝に関する風営法運用方針の見直し』

「どのように考えているか」

大規模事業者のみ 半数以上が「良かった」と回答

【全体・規模】



N=84

広告宣伝に関する風営法の運用方針の見直しについて「どのように考えていますか？」という設問に、全体では「良かった」38.1%、「悪かった」61.9%という結果となった。

規模別に見ると、小規模事業者の69.7%が「悪かった」と回答しており、他の規模事業者よりも一番数値が高くなっている。

一方、大規模事業者のみ「良かった」が55.0%と半数を超える結果となった。

「良かった」と回答した理由では、「過剰なイベントの抑制につながった」「本来の営業のあり方を考えるきっかけとなった」「自店の独自性を打ち出しやすくなった」が上位を占めている。(詳細P. 10)

「悪かった」と回答した理由では、「集客方法が難しくなった」が75.0%と、他の項目よりも突出して一番高い数値となっている。(詳細P. 10)

1. パチンコ業界全体 主要指標一覧

■ 資本投資気運の変化（遊技機）

「現状」大幅に改善するも「見通し」は再びマイナス傾向に

今回の調査結果で、資本投資気運の変化（遊技機）はプラス33.7ポイントと前回調査時(2011年9月)よりも、36.3ポイント数値を大幅に改善している。しかし、見通し（3ヶ月後）においてはマイナス2.4ポイントと再びマイナス傾向となっている。

雇用人員の不足感においては、マイナス19.4ポイントと、前回調査時よりも18.4ポイント数値を下げている。見通し（3ヶ月後）においても改善の兆しが見えず、マイナス17.5ポイントとマイナス傾向が続く結果となった。

主要指標【パチンコ業界全体】

項目	D. I. 値			業界天気		コメント
	前回の現状	今回の現状	見通し	現状	見通し	
1. 全般的業況	8.8	-48.5	-22.3			曇りから雷雨に悪化 見通しは雨に改善
2. 稼働状況（パチンコ）	-14.7	-56.3	-31.1			雨から雷雨に悪化 見通しも変わらず雷雨
3. 稼働状況（パチスロ）	10.0	19.8	25.7			引き続き薄曇 見通しも変わらず薄曇
4. 資本投資気運の変化（遊技機）	-2.6	33.7	-2.4			曇りから晴れに改善 見通しは曇りに悪化
5. 資本投資気運の変化（設備）	13.2	16.9	3.6			引き続き薄曇 見通しは曇りに悪化
6. 営業用設備の不足感	3.2	7.8	1.9			引き続き曇り 見通しも変わらず曇り
7. 雇用人員の不足感	-1.0	-19.4	-17.5			曇りから雨に悪化 見通しも変わらず雨

凡例：天気記号基準

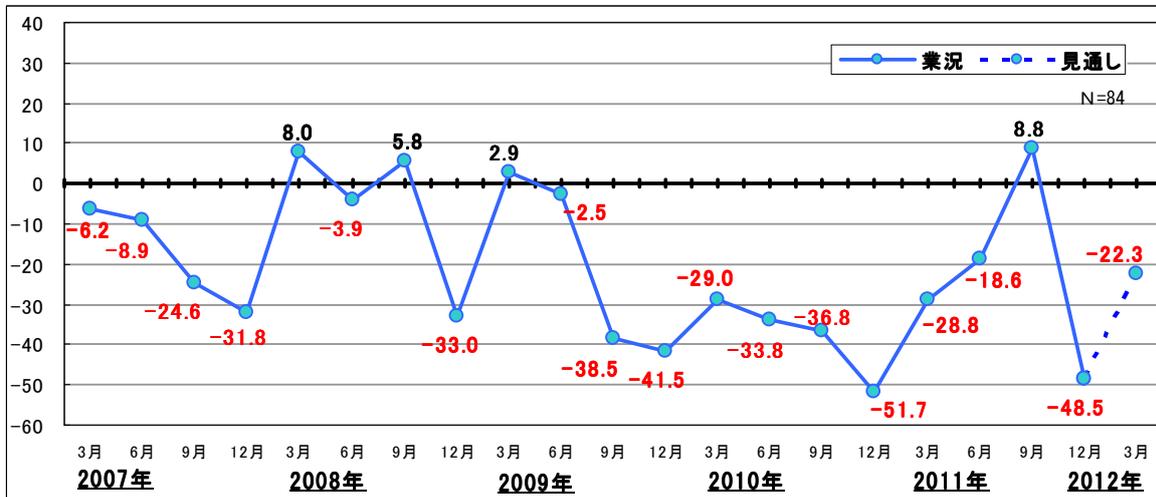
記号	数値	記号	数値	記号	数値
	30.0~		-9.9 ~ 9.9		-29.9 ~ -10.0
	10.0 ~ 29.9				-30.0~
					

注：前回の現状は 2011 年 9 月調査時の結果

2. 全般的業況 ①全体業況・全体業況判断理由

■ 『全体』 2007年からの5年間でプラス数値は4回のみ

全般的業況 【全体】

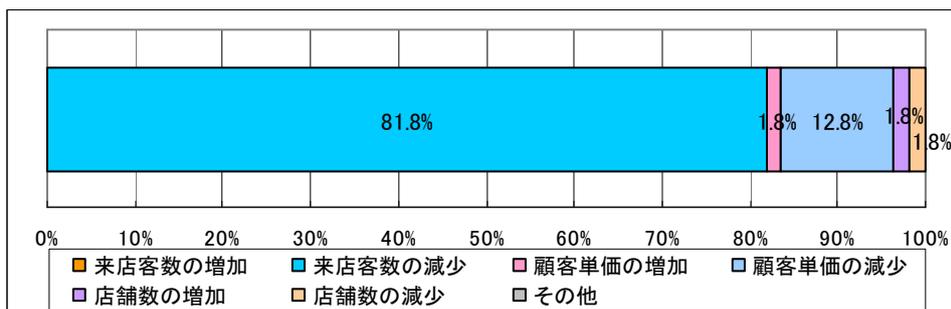


2007年3月～2011年12月までの5年間の調査（延べ20回）で、プラス数値となったのが4回のみだった。今回の調査結果は過去5年以内で2番目に高いマイナス数値となった。

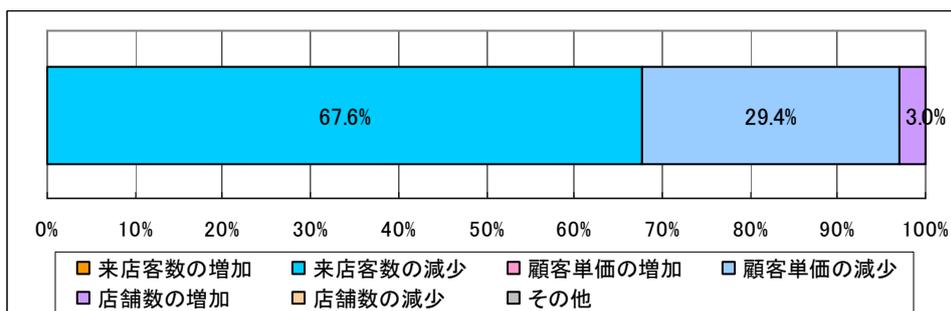
■ 『全般的業況 判断理由』

見通し 「顧客単価の減少」 現況の倍以上の数値に

全般的業況 【現況：「悪い」と回答した判断理由】



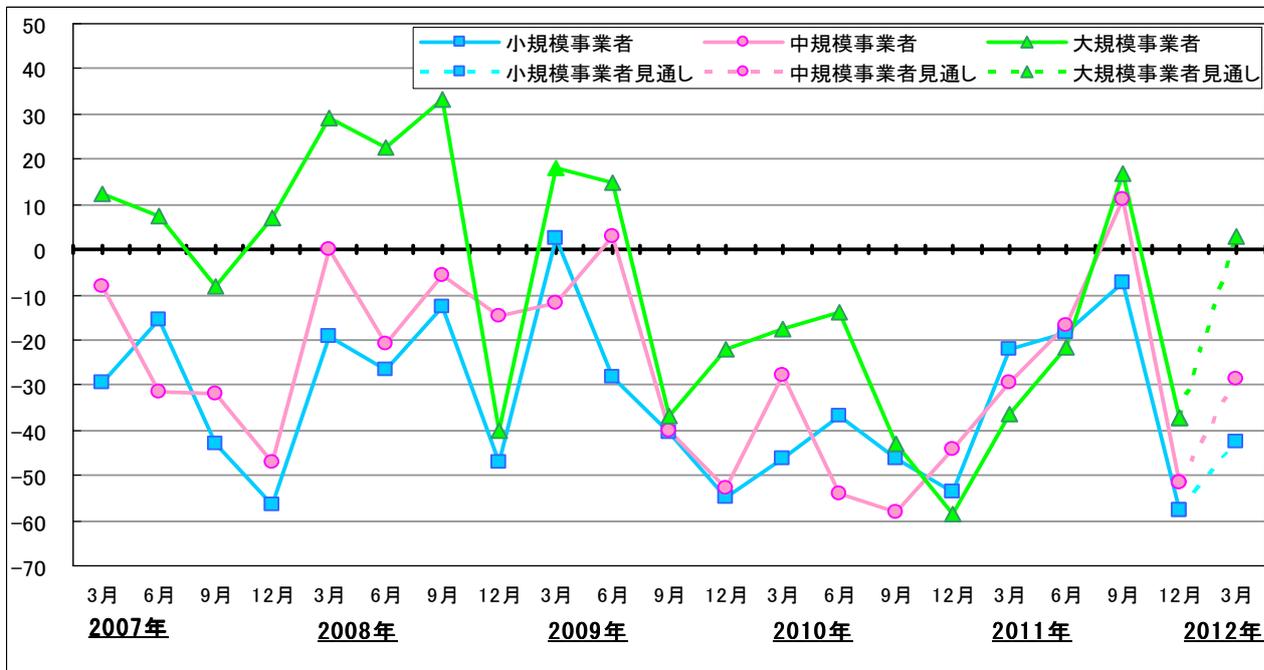
全般的業況 【見通し(3ヶ月後)：「悪い」と回答した判断理由】



2. 全般的業況 ②規模別・地域別

『規模別』 2009年から小規模事業者の低迷状態変わらず

全般的業況 【規模別】



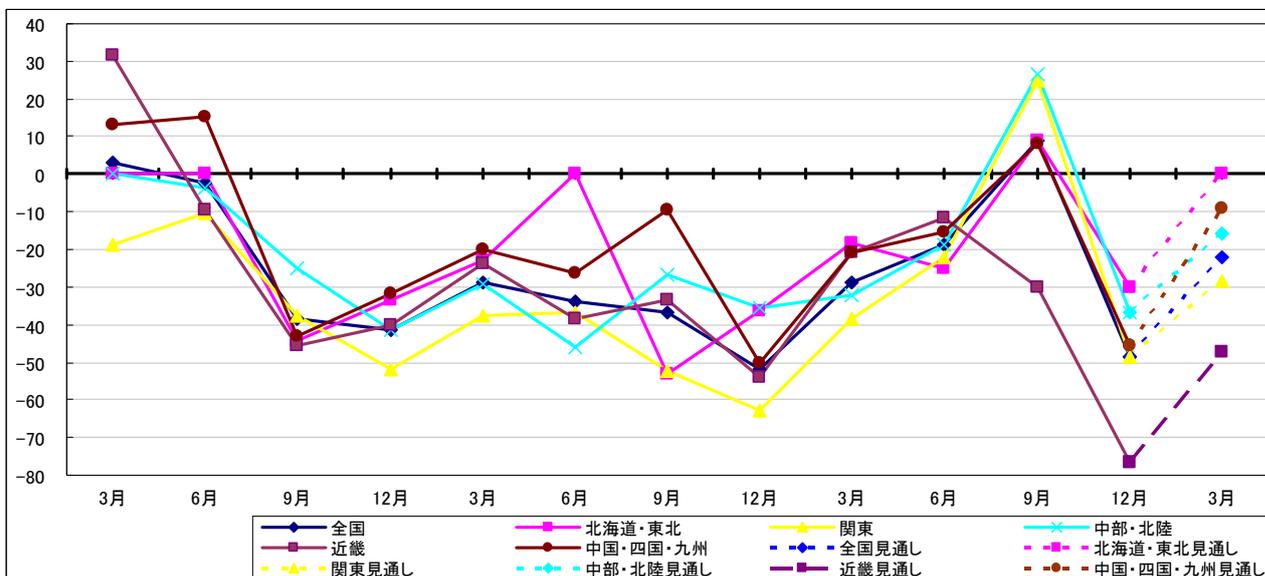
小規模事業者：N=33 中規模事業者：N=31 大規模事業者：N=20

注：小規模事業者=1~3店舗 中規模事業者=4~10店舗 大規模事業者=11店舗以上

『地域別』

「近畿」のみ現状、見通しともにマイナス値が突出

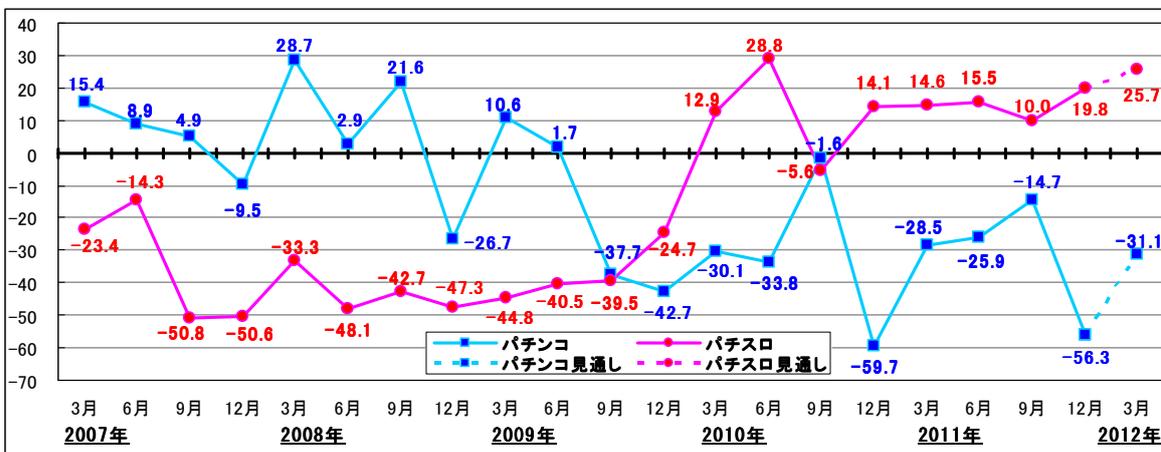
全般的業況 【地域別】



3. 稼働状況 パチンコ・パチスロ

■パチスロ 5 期連続プラス 見通しも堅調にプラス傾向

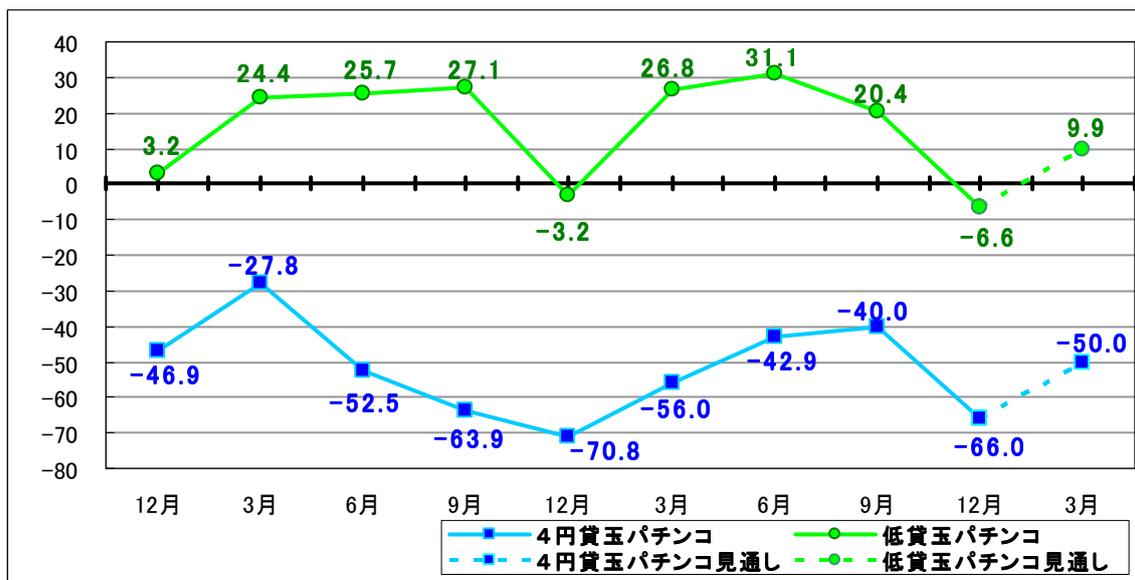
稼働状況 【パチンコ・パチスロ】



パチンコ（稼働状況）は2011年3月から3期連続数値を改善していたものの、今回の調査でマイナス56.3ポイントと、大幅に数値を下げる結果となった。
 パチスロ（稼働状況）は2010年12月から5期連続プラスを維持している。3ヶ月後の見通しもプラス25.7ポイントと数値を上げており、好調さを維持していることがうかがえる。

■低貸玉 「現状」大幅に数値を下げ1年ぶりにマイナス圏へ

稼働状況 【4円貸玉・低貸玉】



4円パチンコ（稼働状況）はマイナス66.0ポイントと、前回調査時より26.0ポイント数値を悪化させている。
 低貸玉パチンコ（稼働状況）はマイナス6.6ポイントと、前回調査時より27.0ポイント数値を悪化させ、1年ぶりにマイナス数値となった。

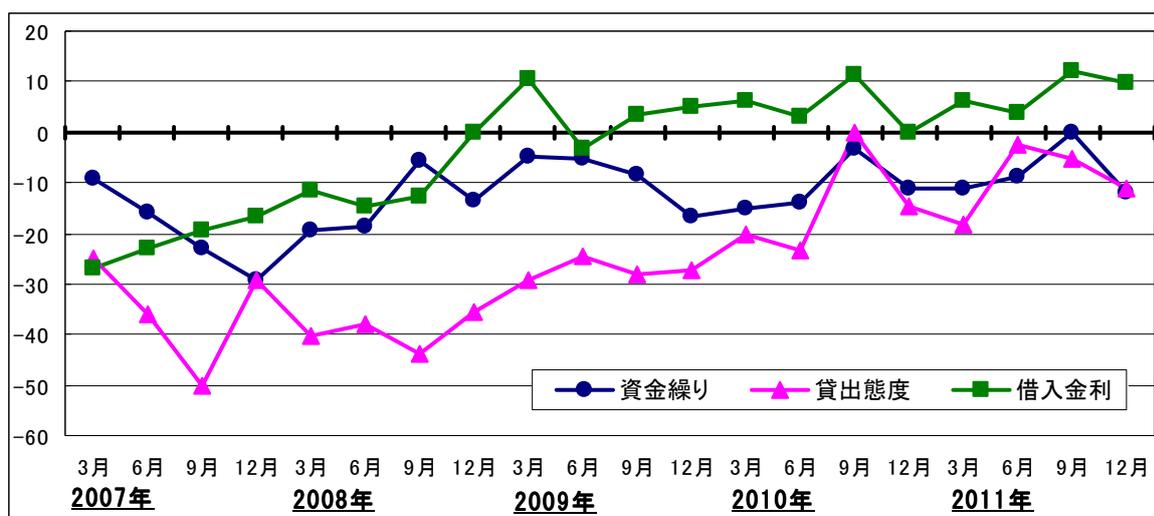
4. 経営の現状

資金繰り・貸出態度・借入金利

資本投資（遊技台・遊技台以外の設備）

■ 『資金繰り・貸出態度・借入金利』

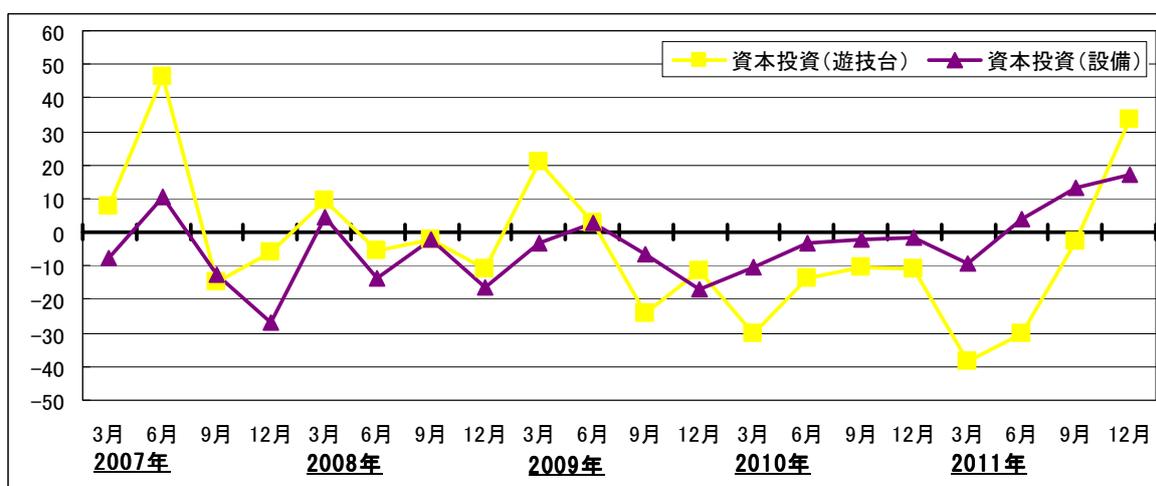
資金繰り 前回6年ぶりプラスも再びマイナス圏へ



N=82

■ 『資本投資の変化（遊技台・遊技台以外の設備）』

遊技台 2009年6月以来2年半ぶりのプラス数値



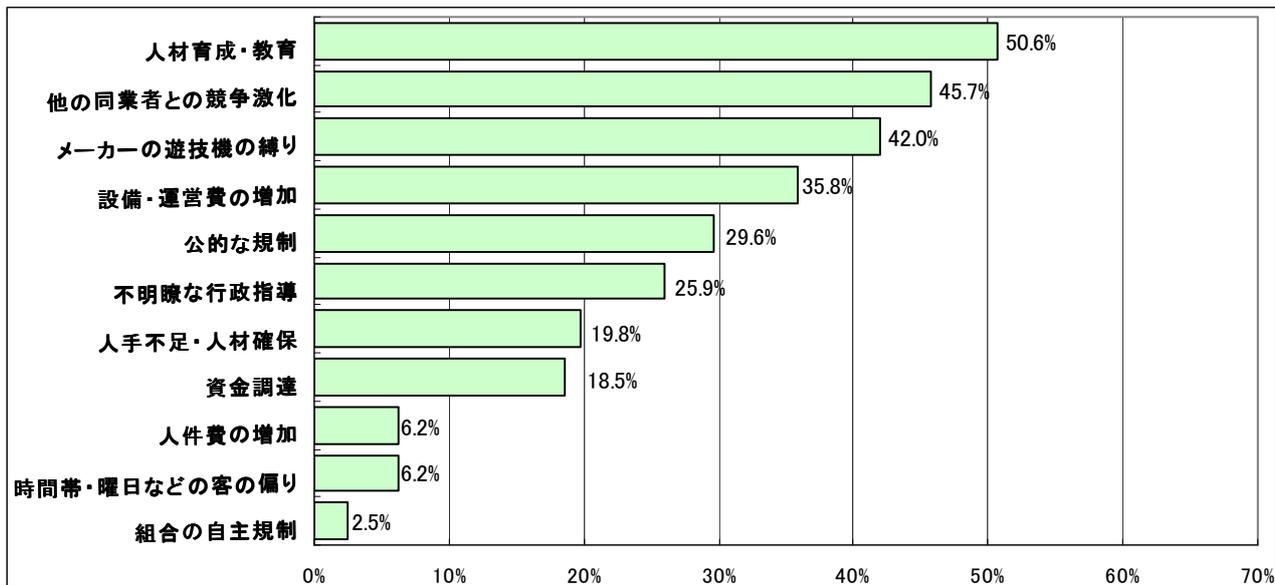
N=83

5. 経営上の課題 ①全体

■ 『全体』

「設備・運営費の増加」 前回調査時より約 14 ポイント上昇

【全体】



複数回答による集計 N=84

他の項目と比較して「設備・運営費の増加」は、前回調査時（2011年9月）よりも14.2ポイント数値が上がっている。広告宣伝に関する運用方針の見直しの影響により、新台入替による新機種購入費用の増加が影響しているものと考えられる。

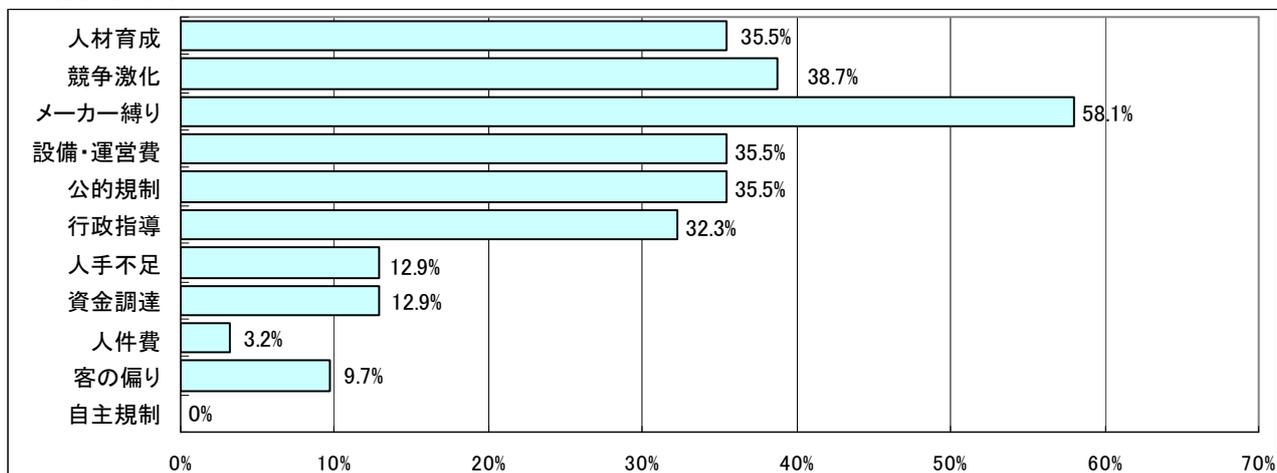
規模事業者別に見ると、小規模事業者のみ「メーカーの遊技機の縛り」が58.1%と、他の規模事業者よりも20ポイント以上高い数値となっている。（詳細P. 9）

大規模事業者では「人手不足・人材確保」が35.0%と、他の規模事業者よりも15ポイント以上数値が高くなっている。これは大規模事業者内でも、3番目に高い数値となっている。（詳細P. 9）

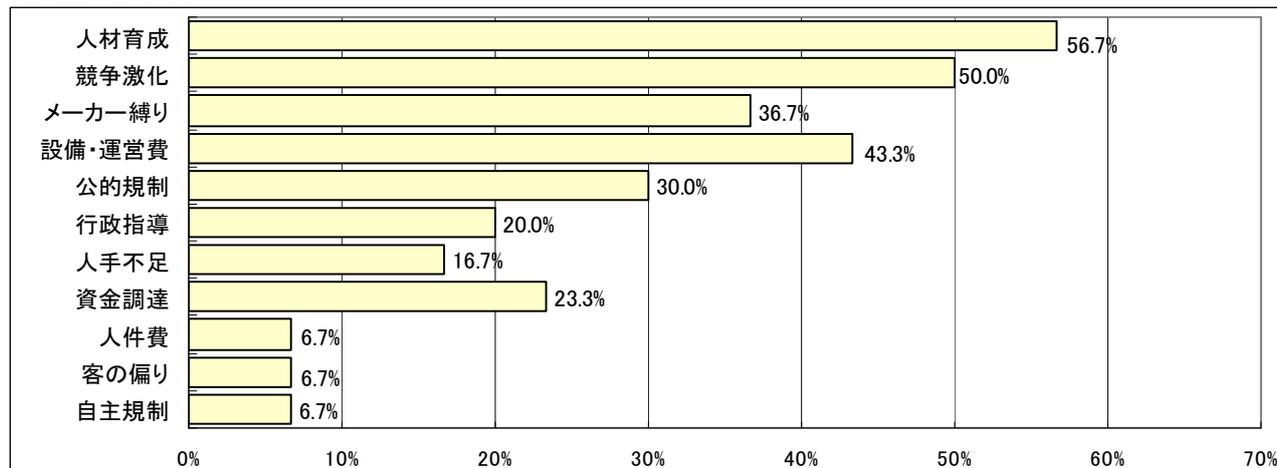
5. 経営上の課題 ②規模別

『規模別』 小規模事業者で「メーカー縛り」際立つ

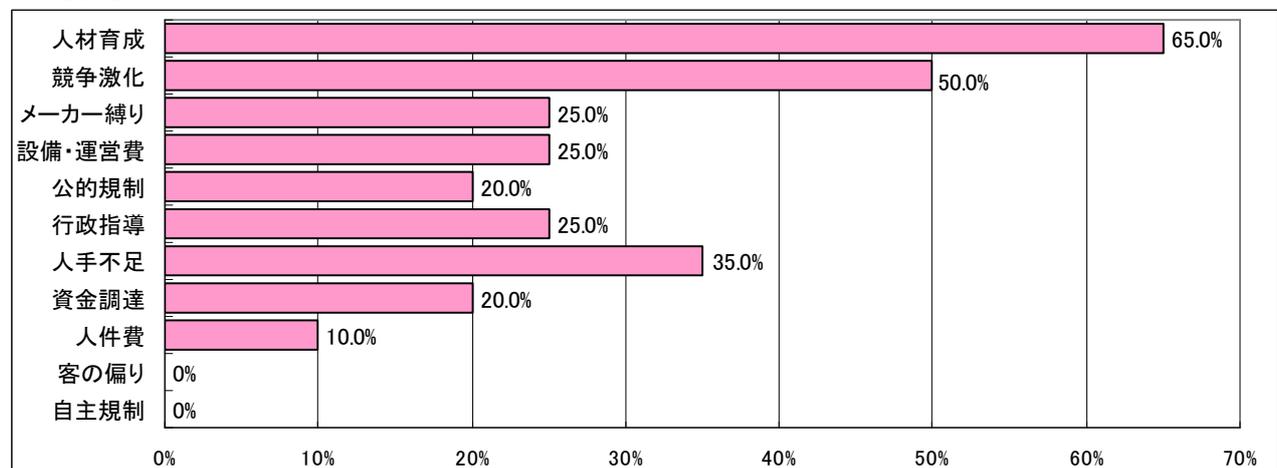
小規模事業者



中規模事業者



大規模事業者

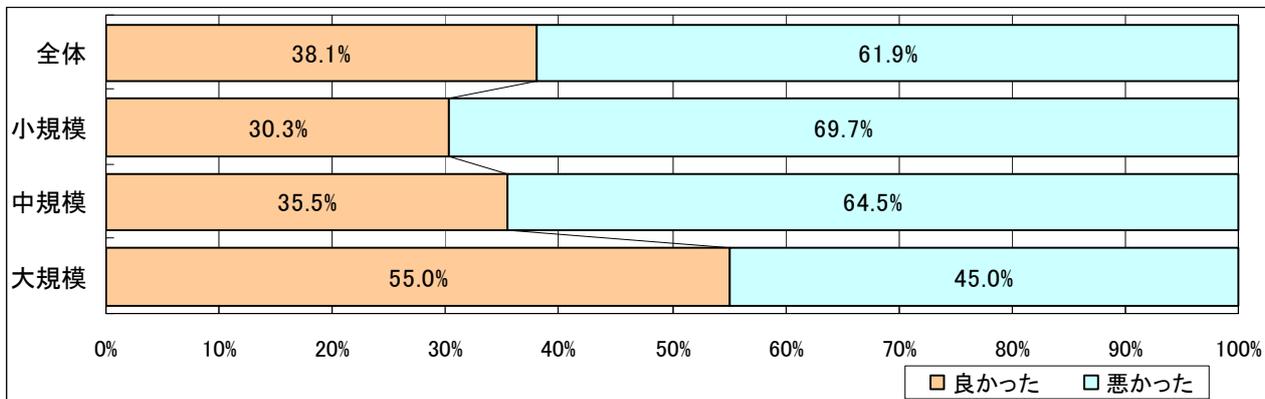


注：小規模事業者＝1～3店舗 中規模事業者＝4～10店舗 大規模事業者＝11店舗以上 複数回答による集計

6. 広告宣伝に関する風営法運用方針の見直し

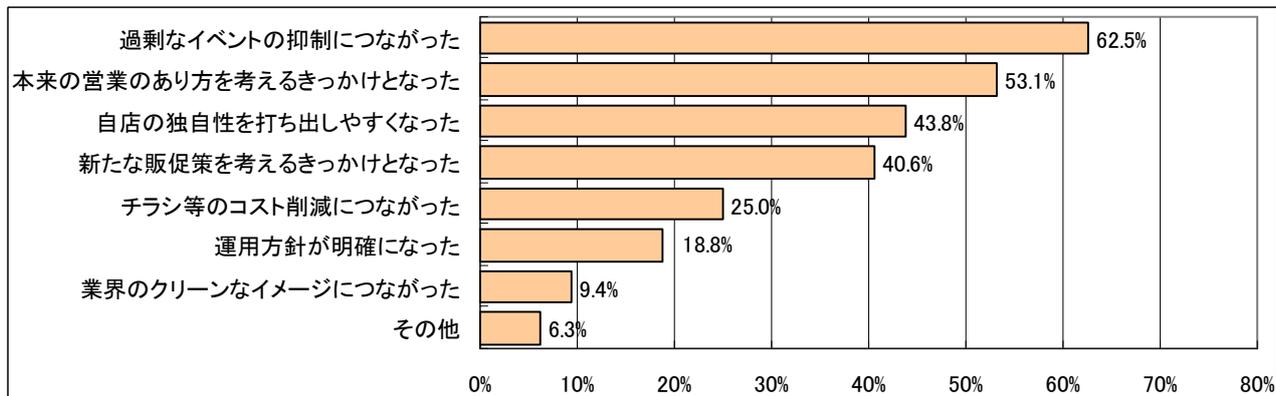
①どのように考えているか

■『全体・規模』 「良かった」と回答、規模による差が鮮明



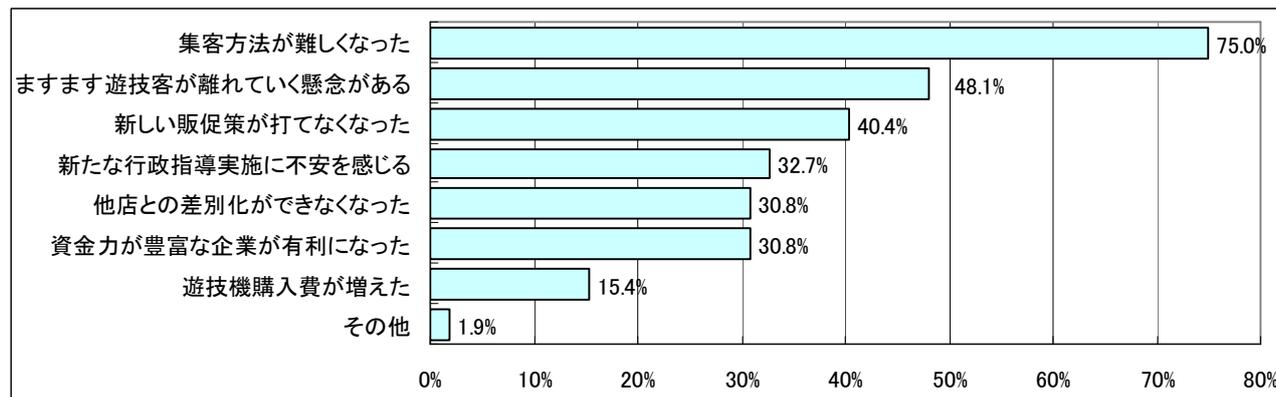
N=84

■『全体 良かった 回答理由』 半数以上が上位 2 項目を選択



注) 上記「その他」の内容: ①無駄な販促費の削減になった ②厳しすぎた ※複数回答による集計 N=32

■『全体 悪かった 回答理由』 「集客方法が難しくなった」突出



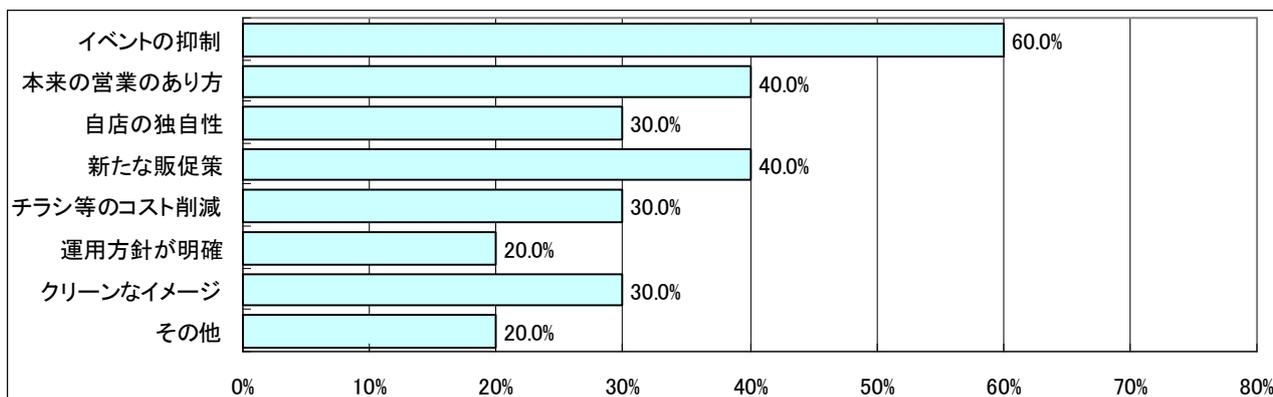
注) 上記「その他」の内容: ①地域により運営方法に差があるため ※複数回答による集計 N=52

6. 広告宣伝に関する風営法運用方針の見直し

② 「良かった」と回答した理由

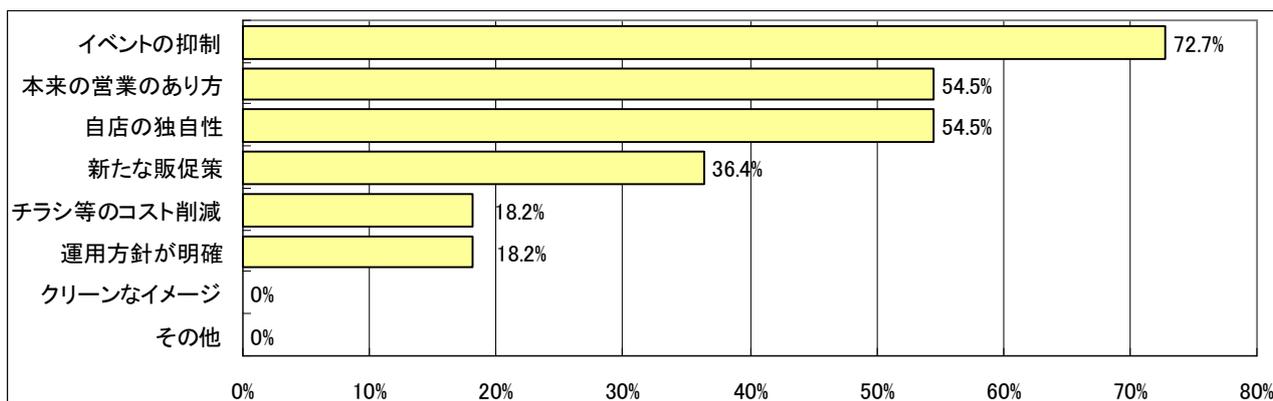
■ 『規模別』 「クリーンなイメージ」小規模事業者のみ 3割回答

小規模事業者

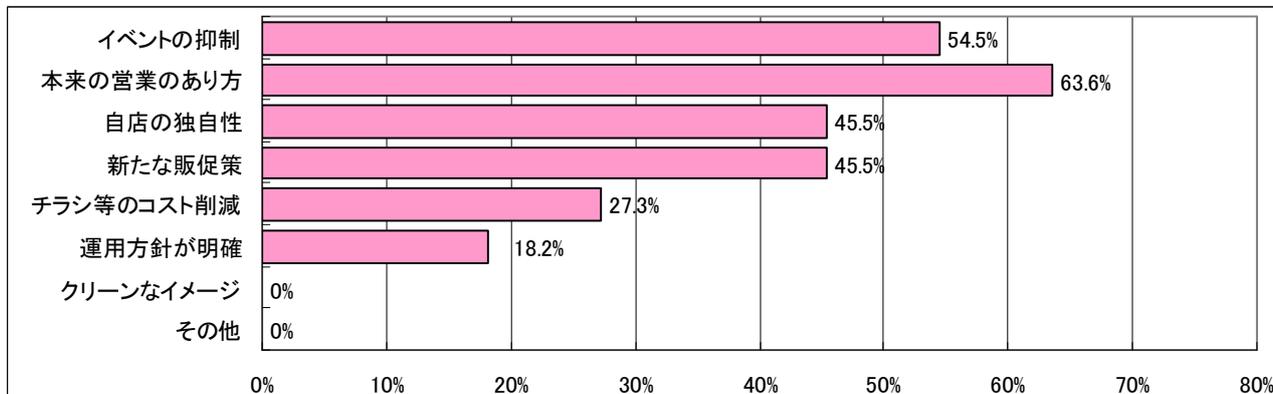


注) 上記「その他」の内容: ①無駄な販促費の削減になった ②厳しすぎた

中規模事業者



大規模事業者



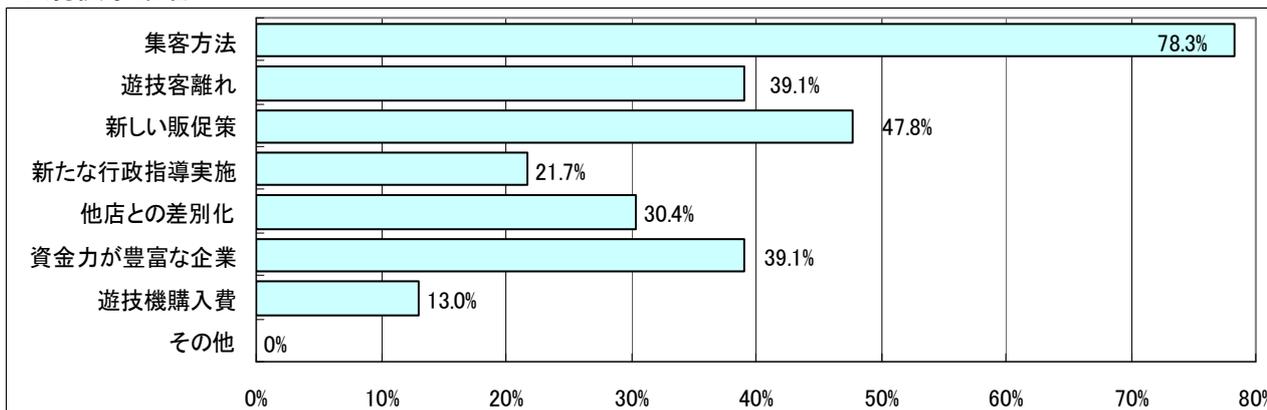
※複数回答による集計 小規模事業者 N=10 中規模事業者 N=11 大規模事業者 N=11

6. 広告宣伝に関する風営法運用方針の見直し

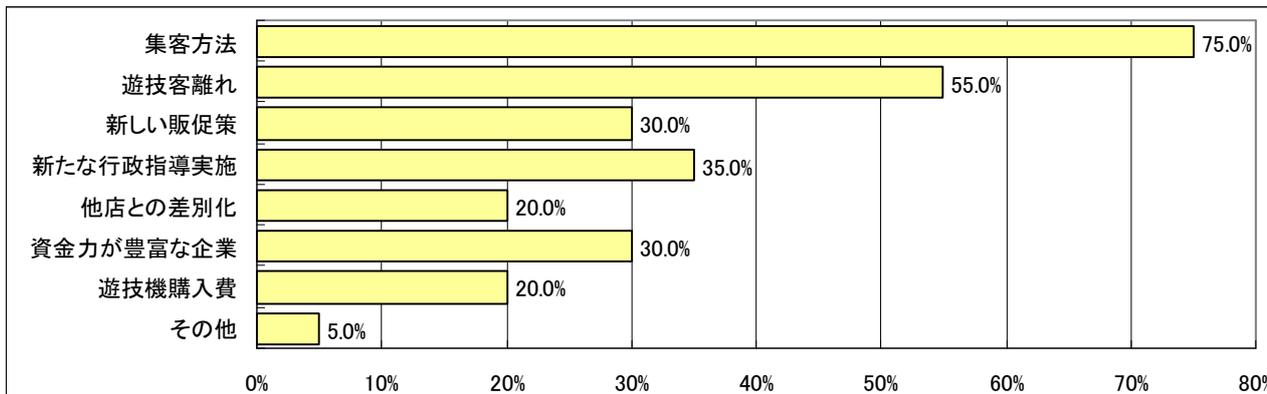
③ 「悪かった」と回答した理由

■ 『規模別』 「他店との差別化」大規模事業者ほど影響大

小規模事業者

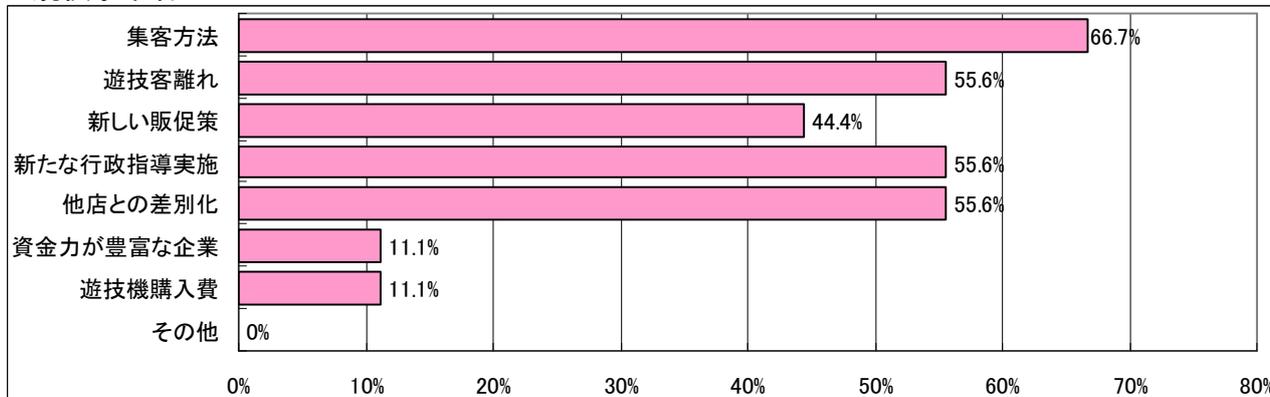


中規模事業者



注) 上記「その他」の内容：①地域により運営方法に差があるため

大規模事業者



※複数回答による集計 小規模事業者 N=23 中規模事業者 N=20 大規模事業者 N=9

7. ①広告宣伝に関する風営法運用方針の見直しに関しての意見

(一部抜粋)

～小規模事業者～

- ◇『これを機に各会社のオリジナリティ策が必要となる』（東北）
- ◇『もっと明確に基準を示して欲しい。そうではないとコスト削減につながらない』（近畿）
- ◇『自助努力でなんとかならないこの業界。残念である』（中国）
- ◇『経済環境が厳しく、またカジノ問題で警察の業界に対する態度が厳格化されている。何れは換金問題にも波及しそうで弱小単独店は生き残りが大変になりそう』（東北）
- ◇『平等に取締りをして欲しい』（近畿）
- ◇『単店経営のため、無理をせず地道に営業しているので現状大きな変化はない』（関東）
- ◇『来年好転が期待できる状況ではないが、やはり必要とされるビジネスに近づきたい』（関東）
- ◇『通常であれば先行き不安なこの時期に広告宣伝の規制は大半の店舗において、営業上の打撃になったのは確かである。しかし、小企業においてはさほどのダメージと窮屈さはなく何でもありの今までが異常だったと言える。よって、規制を一時的な規制として終えることなく更なる行政の徹底した監視と罰則指導を行って欲しい』（中国）

～中規模事業者～

- ◇『大きく見ればよかったと思うが、遊技台の単価上昇に歯止めが掛かっていないため業界全体としてみればマイナス。メーカー側に歩み寄った姿勢というものをを見せて欲しい』（北陸）
- ◇『メーカーやホールのあり方、換金問題や販促方法など、業界エコシステムの再構築が必要な時期が来たと思う。遊技？軽めの賭博？ 実態に沿った立ち位置を明確にすべきである』（中国）
- ◇『広告規制はある意味通るべき道。それを補う、もしくは転換させるための更なる営業施策の必要性を痛感している』（関東）

7. ②広告宣伝に関する風営法運用方針の見直しに関しての意見

(一部抜粋)

～中規模事業者～

- ◇『本来のスタイルに戻ったという認識である。お客様・現場関係者が慣れるまで少し時間は掛かるが、よいことだと思う』(関東)
- ◇『広告宣伝に対して警察・組合・ホールの方針の統一性がない』(中国)
- ◇『行政の指導や取締りにあまりにも温度差があり、指導内容も適正ではないように感じる』(関東)
- ◇『広告宣伝の見直しは将来に向けてよかったものと考えたいが、現実には集客が難しく新しい方法が見つからない』(関東)
- ◇『パチンコ店のチラシにはアートが足りない。いつまで同じようなチラシを打ち続けるのか疑問でならない。イベントチラシが打てないなら、チラシを残しておきたいと思わせるような方向などを模索する必要があると考えている』(近畿)

～大規模事業者～

- ◇『運用基準が明確になったことで、行政の取締りを強化していただきたい(現状不公平)』(関東)
- ◇『今回の広告規制は「射幸性」というキーワードにすべてを当てはめてしまうような理不尽さを感じる。業界全体が閉塞的なイメージになり、先行きが暗く見通しも悪く感じられる。いち早い規制緩和を望む』(関東)
- ◇『地域によって行政の温度差やバラツキがある』(中国)
- ◇『長期に見れば必要なことだが、近々の4円の落ち込みを考えると、影響は大きい』(中国)
- ◇『地域や法人における温度差を感じる。統一基準での取り締まりを強く希望する』(関東)
- ◇『もともとイベントをあまり実施していなかったもので、乱発していた企業よりも影響は少ないと思う』(中部)

調査結果概要データ

■ 事業者規模別

項目	D1 値区分			小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者			全体		
	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し									
1. 全般的業況	-7.4	-57.6	-42.4	11.1	-51.4	-28.6	16.7	-37.1	2.9	8.8	-48.5	-22.3			
2. 稼働状況(パチンコ)	-18.5	-63.6	-54.5	3.7	-51.4	-34.3	-22.9	-54.3	-5.7	-14.7	-56.3	-31.1			
3. 稼働状況(パチスロ)	0	9.7	16.1	44.4	31.4	22.9	-4.2	17.1	37.1	10.0	19.8	25.7			
4. 資本投資気運の変化(遊技機)	-18.5	27.3	-12.1	8.0	33.3	3.3	4.2	45.0	5.0	-2.6	33.7	-2.4			
5. 資本投資機運の変化(設備)	-7.4	0	3.0	24.0	26.7	3.3	25.0	30.0	5.0	13.2	16.9	3.6			
6. 営業用設備の不足感	3.7	-3.0	-3.0	0	22.9	8.6	5.1	2.9	0	3.2	7.8	1.9			
7. 雇用人員の不足感	-3.7	-9.1	-15.2	-7.4	-14.3	-8.6	4.3	-34.3	-28.6	-1.0	-19.4	-17.5			

注：小規模事業者=1~3店舗 中規模事業者=4~10店舗 大規模事業者=11店舗以上

■ 地域別

項目	地域区分			北海道・東北			関東			中部・北陸		
	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し
1. 全般的業況	9.1	-30.0	0	25.0	-48.6	-28.6	26.7	-36.8	-15.8			
2. 稼働状況(パチンコ)	-45.5	-60.0	-20.0	15.6	-65.7	-34.3	-20.0	-36.8	-21.1			
3. 稼働状況(パチスロ)	0	0	10.0	35.5	24.2	21.2	0	36.8	36.8			
4. 営業用設備の不足感	44.4	20.0	20.0	-3.2	2.9	-2.9	7.7	15.8	-5.3			
5. 雇用人員の不足感	9.1	-20.0	-10.0	-3.2	-14.3	-14.3	13.3	-21.1	-21.1			

項目	地域区分			近畿			中国・四国・九州			全体		
	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し
1. 全般的業況	-30.0	-76.5	-47.1	8.3	-45.5	-9.1	8.8	-48.5	-22.3			
2. 稼働状況(パチンコ)	-45.0	-64.7	-52.9	-12.5	-50.0	-22.7	-14.7	-56.3	-31.1			
3. 稼働状況(パチスロ)	-15.0	-5.9	17.6	8.7	27.3	36.4	10.0	19.8	25.7			
4. 営業用設備の不足感	5.3	11.8	17.6	9.5	0	4.5	3.2	7.8	1.9			
5. 雇用人員の不足感	-5.0	-11.8	-17.6	8.3	31.8	22.7	-1.0	-19.4	-17.5			

注：北海道・東北：N=10 関東：N=35 中部・北陸：N=19 近畿：N=17 中国・四国・九州：N=22

■ 資金繰り等の現況推移

項目	対象時期			小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者			全体		
	6月調査	9月調査	12月調査	6月調査	9月調査	12月調査	6月調査	9月調査	12月調査	6月調査	9月調査	12月調査	6月調査	9月調査	12月調査
資金繰り	-18.2	-22.2	-30.3	3.7	16.0	-10.0	-10.0	8.3	15.0	-8.8	0	-12.0			
貸出態度	-24.2	-29.6	-9.4	18.5	8.0	-26.7	5.0	8.3	10.0	-2.5	-5.3	-11.0			
借入金利	6.1	8.0	9.4	3.7	12.0	10.0	0	16.7	10.0	3.8	12.2	9.8			

注：小規模事業者=1~3店舗 中規模事業者=4~10店舗 大規模事業者=11店舗以上